

「河川施設の一般開放」を再開します

札幌開発建設部は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する観点から、河川施設（学習交流施設等）の一般開放を一時休止しておりましたが、本日から順次一般開放を再開いたします。

今般の新型コロナウイルス感染症対策に関しまして、感染拡大を防止する観点から、2月28日以降、河川施設の一般開放を一時休止していたところです。

5月25日に緊急事態宣言が解除され、北海道内の各種施設の利用が徐々に再開されていること、及び当該施設の利用形態を踏まえ、河川施設について本日6月1日より順次、一般開放を再開いたします。来場にあたりましては、手洗い、手指の消毒、マスクの着用、人と人との距離の適切な確保など、感染拡大防止のための対策をお願いいたします。

なお、ダムカードの配付及びその他施設については、管理上の観点から引き続き休止いたします。

＜一般開放再開対象施設＞

- ・砂川遊水地管理棟（6月1日は休館日のため6月2日より再開）
- ・北広島河川防災ステーション（6月1日は休館日のため6月2日より再開）
- ・滝川地区地域防災施設（川の科学館）
- ・石狩地区地域防災施設（川の博物館）（予約申し込みを再開）

＜一般開放休止及びダムカード配付休止を継続中のダム＞ ※施設周辺の屋外は除きます。

- ・豊平峡ダム、定山溪ダム、漁川ダム、夕張シューパロダム（川端ダムを含む）、桂沢ダム、新桂沢ダム、滝里ダム、金山ダム
- ・定山溪ダム資料館（ダム下流園地）、豊平峡ダム資料室

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部

河川整備保全課長

武井 正明（電話番号 011-611-0340 ダイヤル）

河川整備保全課 上席治水専門官

大谷 英樹（電話番号 011-611-0340 ダイヤル）

札幌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/>

